

淡路(三原川等)地域総合治水推進計画  
フォローアップシート(R7. 3月)

淡路(三原川等)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組	事業概要	実施 主体	事業量		計画期間内 概算事業費	期間【黒字:計画、赤字:実績】													備考
			全体	うち計画期間内		～R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16～		
1 河川下水道対策																			
河川対策																			
大日川	新川合流点下流 ～牛内川合流点 河道拡幅、堤防整備、 河床掘削、橋梁架替、 井堰改築	県	L=5,500m	—	—	測量、 設計、用地 買収、物件 調査												インフラ整備プログラムL=620m 前期(R6～R10):継続 後期(R11～R15):継続	
養宜川	南あわじ市八木養宜中 護岸等	県	L=430m	—	—	設計、堤防 築上げ、 埋蔵文化 財調査	護岸工事	護岸工事										〔 県 200m 〕 〔 市 230m 〕	
倭文川 排水機場	倭文川排水機場更新	県	排水機場 更新	—	—	土工工事 機械工事 電気工事	土工工事 機械工事 電気工事	土工工事 機械工事 電気工事 建築工事	土工工事 機械工事 電気工事 建築工事	土工工事	旧排水機 場撤去							インフラ整備プログラム 前期(R6～10):完了	
入貫川上流内水域	志知川(南)排水機場 更新	南あわじ市	排水ポンプ 更新		—		機械工事 電気工事											三原川流域等治水総合対策 事業	
孫太川 湊流域	湊第1排水ポンプ場 増強	南あわじ市	排水ポンプ 増強		—		土工工事 機械工事 電気工事											三原川流域等治水総合対策 事業	
志筑川	淡路市中田 河道拡幅	県	L=225m	—	—	設計、 用地測量、 河道拡幅	河道拡幅 工事	河道拡幅 工事											
下水道対策																			
特定環境保全 公共下水道 (都志地区)	66mm/hr対応 全体計画62ha、 事業計画13ha	洲本市	排水区域 76ha	ポンプ場建設 雨水路整備	200百万円														
公共下水道 (洲本地区)	60.5mm/hr対応 全体計画688ha、 事業計画479ha	洲本市	排水区域 688ha	ポンプ場建設 雨水路整備	2,000百万円	設計、 調査、工事	調査工事												
公共下水道 (岩屋地区)	45mm/hr対応 全体計画1,261ha、 事業計画139ha	淡路市	排水区域 1,261ha	雨水管理 総合計画の 策定、推進 地区の検討	160百万円	雨水管理総合計画の策定													

淡路(三原川等)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		計画期間内 概算事業費	期間[黒字:計画、赤字:実績]													備考
			全体	うち計画期間内		～R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16～		
2 流域対策																			
(1)調整池の設置及び保全																			
重要調整池の設置	重要調整池の設置	開発者	—	—	—	8件													
調整池	暫定・恒久調整池の 機能維持と適正な管理	洲本市	9箇所	9箇所	—	9箇所 9箇所	9箇所 9箇所	9箇所	9箇所	9箇所	9箇所	9箇所	9箇所	9箇所	9箇所	9箇所	9箇所		
調整池	暫定・恒久調整池の 機能維持と適正な管理	南あわじ市	23箇所	23箇所	—	23箇所 23箇所	23箇所 23箇所	23箇所	23箇所	23箇所	23箇所	23箇所	23箇所	23箇所	23箇所	23箇所	23箇所		
調整池	暫定・恒久調整池の 機能維持と適正な管理	淡路市	8箇所	8箇所	—	8箇所 8箇所	8箇所 8箇所	8箇所	8箇所	8箇所	8箇所	8箇所	8箇所	8箇所	8箇所	8箇所	8箇所		
調整池 (民間所有)	指定調整池の指定	県	—	—	—														
(2)土地等の雨水貯留浸透機能の確保、(3)貯水施設の雨水貯留容量の確保																			
ため池	事前放流設備の整備等	県等 (洲本土地改良)		39箇所	40百万円	125箇所												インフラ整備プログラム 前期(R6～R10):継続 後期(R11～R15):継続 農林水産ビジョン2030 島の水瓶「ため池」治水プロジェクト 農村地域防災減災事業 (地域の総合治水推進事業)	
							40												
ため池	事前放流設備の整備等	洲本市				1箇所												インフラ整備プログラム 前期(R6～R10):継続 後期(R11～R15):継続 農林水産ビジョン2030 島の水瓶「ため池」治水プロジェクト 農村地域防災減災事業 (地域の総合治水推進事業)	
ため池	事前放流設備の整備等	南あわじ市				2箇所				1 タンダ池								インフラ整備プログラム 前期(R6～R10):継続 後期(R11～R15):継続 農林水産ビジョン2030 島の水瓶「ため池」治水プロジェクト 農村地域防災減災事業 (地域の総合治水推進事業)	
ため池	事前放流設備の整備等	淡路市				2箇所	3 羽板池 六石谷池 夫婦池											インフラ整備プログラム 前期(R6～R10):継続 後期(R11～R15):継続 農林水産ビジョン2030 島の水瓶「ため池」治水プロジェクト 農村地域防災減災事業 (地域の総合治水推進事業)	

淡路(三原川等)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		計画期間内概算事業費	期間[黒字:計画、赤字:実績]												備考
			全体	うち計画期間内		～R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16～	
ため池	指定貯水施設の指定	県	—	—	—	109箇所												推進協議会等において、流域対策に特に必要と認められる場合に指定
田んぼダム	セキ板配布・設置啓発 田んぼダム用排水樹設置	地元・県 (洲本土地区改良)	3,458ha	452ha	1.6百万円	921.4ha												農林水産ビジョン2030 (セキ板1000枚作戦) (ふるさとづくり推進費) 経営体育成基盤整備事業 多面的機能支払交付金
学校・公園・その他大規模施設	雨水貯留浸透施設等の整備等	県	—	—	—													
学校・公園・その他大規模施設	雨水貯留浸透施設等の整備等	洲本市	—	—	—	2箇所 宇原中原公園 城戸アグリ公園												
県立学校	校庭貯留	県	6校	—	60百万円													
県立都市公園 (灘山緑地)	危険木伐採	県	危険木伐採	危険木伐採	—													[開園面積]11.3ha [種別]都市緑地
県立都市公園 (あわじ石の寝屋緑地)	危険木伐採、 駐車場透水性舗装	県	危険木伐採、 駐車場透水性舗装	危険木伐採、 駐車場透水性舗装	—													[開園面積]37.5ha [種別]都市緑地 [駐車場]44台
県立都市公園 (淡路島公園)	危険木伐採、 駐車場透水性舗装、 管理棟雨水タンク設置	県	危険木伐採、 駐車場透水性舗装、 管理棟雨水タンク設置	危険木伐採、 駐車場透水性舗装、 管理棟雨水タンク設置	—													[開園面積]134.8ha [種別]広域 [駐車場]1,622台
県営住宅 (洲本土原鉄筋)	駐車場貯留 V=150m3	県	駐車場貯留 V=150m3	駐車場貯留 V= — m3	—													
県営住宅 (津名塩屋鉄筋)	駐車場貯留 V=80m3	県	駐車場貯留 V=80m3	駐車場貯留 V= — m3	—													

淡路(三原川等)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組		事業概要	実施 主体	事業量		計画期間内 概算事業費	期間[黒字:計画、赤字:実績]											備考	
				全体	うち計画期間内		～R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15		R16～
	3市統合 ゴミ処理施設	雨水貯留施設の整備	市																
	県管理道路(歩道)	県管理道路における歩道の透水性舗装	県 (洲本土木)	歩道の透水性舗装	歩道の透水性舗装	—		歩道の透水性舗装(歩道の設置・改修等に実施)											実績:各時点の道路台帳(区域変更にかかる)より算出
	市管理道路(歩道)	市道宇原千草線における歩道の透水性舗装	洲本市	5,000m2 2,160m	5,000m2 2,160m	30百万円													
	学校・公園・その他大規模施設	指定雨水貯留浸透施設の指定	県	—	—	—													
	各戸貯留	雨水貯留タンク設置の助成	洲本市	—	—	—													
		利水ダム	事前放流による一時貯留の実施	県 土地改良区	—	—	—												
	利水ダム	指定貯水施設の指定	県	—	—	—													
(4)ポンプ施設との調整																			
	ポンプ施設	排水先河川増水時における適正操作(操作規則への明示等)	県、市	—	—	—													
	ポンプ施設	指定ポンプ施設の指定	県	—	—	—													
(5)遊水機能の維持																			
	遊水池	地形の保全 開発抑制 など	県、市	—	—	—													

淡路(三原川等)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組	事業概要	実施 主体	事業量		計画期間内 概算事業費	期間〔黒字:計画、赤字:実績〕													備考
			全体	うち計画期間内		～R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16～		
(6)森林の整備及び保全																			
災害に強い森づくり	災害緩衝林の造成 等	県 (洲本農林 水産振興 事務所)	282ha	206ha	—													ひょうご農林水産ビジョン2025 事務所毎の数値のため、計画 地域内の面積とは異なる。	
						255													
放置林対策	①竹取の翁活動支援(竹細工講習会) ②森林復元竹林調査・整備 ③竹資源の利用推進 ④チップボイラーの導入 ⑤竹を活用した土系舗装の実証実験	県、市	洲本総合庁 舎駐車場 2区画	洲本総合庁 舎駐車場 2区画	2.5百万円														
						①39回 ②4箇所 ③あわじ竹資源エ ネルギー化 5ヶ年計 画策定 チップボイ ラーモニター 試験2基 ④4基	⑤工事												

# 淡路(三原川等)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組	事業概要	実施 主体	事業量		計画期間内 概算事業費	期間[黒字:計画、赤字:実績]														備考
			全体	うち計画期間内		～R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16～			
3 減災対策																				
(1) 浸水が想定される区域の指定・住民の情報の把握																				
水防法改正に伴う 洪水浸水想定区域 の指定	想定し得る最大規模の 洪水に係る浸水想定区 域の公表	県	64河川	64河川	—	64河川													必要に応じて適宜、見直し	
浸水想定区域図 の作成・公表	浸水想定区域図の作成 (更新)・公表・周知 等	洲本市	市内全域	市内全域	2百万円	更新 (R05)													ホームページ専用の洪水、土砂 災害、津波ハザードマップ作成	
ハザードマップ の作成・配布	洪水ハザードマップの 作成・配布・更新 等	洲本市	市内約2万世 帯 (全世帯)	市内約2万世 帯 (全世帯)	9.73百万円	配布 (R04)													市内全世帯に配布	
ハザードマップ の作成・配布	洪水ハザードマップの 作成・配布・更新 等	南あわじ市	全戸配布	更新	2.59百万円	配布 (R03)													洪水土砂災害HM更新 HP公表 Web版HM作成、A4冊子印刷全 戸配布	
ハザードマップ の作成・配布	洪水ハザードマップの 作成・配布・更新 等	淡路市	総合防災マッ プ改訂版の 作成配布 21,000部	総合防災マッ プ改訂版の 作成配布 21,000部	20百万円	配布 (R04)													市HPでの公表継続	
ハザードマップ の作成・配布	ため池決壊時の洪水 ハザードマップの作成・ 配布 等	淡路市	122箇所作成	122箇所作成	100百万円	119箇所													配布	
ハザードマップ の作成・配布	ため池決壊時の洪水 ハザードマップの作成・ 公表	洲本市																	必要に応じて適宜、作成・更新し、公表	
ハザードマップ の作成・配布	ため池決壊時の洪水 ハザードマップの作成・ 公表	南あわじ市																	必要に応じて適宜、作成・更新し、公表	
ハザードマップ の作成・配布	雨水出水浸水想定 区域図・内水ハザード マップの公表・周知	洲本市						作成 公表												
災害を伝える	イベント等を通じて災害を 風化させない取り組みの推 進 ①洲本川レガッタ ②洲本川ウォーク ③その他イベント	県、洲本市、 南あわじ市	—	—	—	①1回/年 ②1回 ③1～3回 /年														

淡路(三原川等)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組	事業概要	実施 主体	事業量		計画期間内 概算事業費	期間[黒字:計画、赤字:実績]														備考
			全体	うち計画期間内		～R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16～			
(2) 浸水による被害の発生に係る情報の伝達																				
氾濫危険水位等 の見直し	氾濫危険水位等 の見直し	県	5河川	5河川	30百万円	見直し 公表 (H28)	必要に応じて適宜、見直し												[水位周知河川] 宝珠川、洲本川、三原川、都志 川、郡家川	
防災情報の発信	・雨量・河川水位のリアルタイム観測情報や河川監視画像の発信 ・「ひょうご防災ネット」による情報発信 ・「フェニックス防災システム」による市への情報提供	県	—	—	—													継続実施		
防災情報の発信		洲本市	市内全域	市内全域	—													継続実施		
防災情報の発信	・雨量・水位情報の発信 ・防災行政無線・ケーブルテレビ・市ホームページ等を活用した情報発信 ・ひょうご防災ネットによる情報発信 等	南あわじ市	市内全域	市内全域	—													継続実施		
防災情報の発信		淡路市	市内全域	市内全域	—													継続実施 ※ケーブルテレビは無し		



淡路(三原川等)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		計画期間内 概算事業費	期間[黒字:計画、赤字:実績]													備考
			全体	うち計画期間内		～R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16～		
(3) 浸水による被害の軽減に関する学習																			
防災教育の推進	①総合治水推進週間 ②イベントでのPR	県	—	—	—	①2回 ②1回												①継続実施 ②適宜実施	
防災教育の推進	「淡路地区防災教育推進連絡会議」の取組の継続 等	洲本市	「教育推進連絡会議」: 年1回実施	「教育推進連絡会議」: 年1回実施	—													継続実施	
防災教育の推進	「淡路地区防災教育推進連絡会議」の取組の継続 等	南あわじ市	「教育推進連絡会議」: 年1回実施	「教育推進連絡会議」: 年1回実施	—	1回/年	1回/年												
防災教育の推進	「淡路地区防災教育推進連絡会議」の取組の継続 等	淡路市	「教育推進連絡会議」: 年1回実施	「教育推進連絡会議」: 年1回実施	—													継続実施	
防災リーダーの育成	防災研修の実施(ひょうご防災リーダー講座、防災に関する出前講座)等	県	—	—	—		講座 講座 出前講座				講座					講座			
防災リーダーの育成	防災士資格取得のため支援(助成金など)	洲本市																	
防災リーダーの育成	防災士資格取得のため支援(助成金など)	南あわじ市																	
防災リーダーの育成	防災士資格取得のため支援(助成金など)	淡路市																	
防災マップの作成・支援	防災マップの作成 研修会の開催等支援等	南あわじ市	研修会実施 担当職員の講師派遣	研修会実施 担当職員の講師派遣	—	214人	15人											・防災研修会の実施 (福良津波防災フォーラム等) ・自主防災会研修会開催時における担当職員の派遣(講師) ・マイ避難カード作成	

淡路(三原川等)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		計画期間内概算事業費	期間[黒字:計画、赤字:実績]												備考		
			全体	うち計画期間内		～R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16～			
(4) 浸水による被害の軽減のための体制の整備																				
避難方法の検討 ・避難施設等への案内板等の整備	避難経路の設定、避難方法の検討 共助による避難誘導・危険箇所の解消 避難経路がわかりやすい案内板の設置 等	洲本市	30団体/年	30団体/年	—		出前講座・防災訓練等の実施団体数											自主防災組織の強化 ・防災出前講座や町内会主体での防災訓練等の実施		
						26団体 (R5)	30団体	30団体	30団体	30団体	30団体	30団体	30団体	30団体	30団体	30団体	30団体			
避難方法の検討 ・避難施設等への案内板等の整備	避難経路の設定、避難方法の検討 共助による避難誘導・危険箇所の解消 避難経路がわかりやすい案内板の設置 等	南あわじ市	約200自治会/年	約200自治会/年	—		自主防災組織結成数(自治会数203)											防災研修会の実施		
						191 (R5)	191 (R6)	203	203	203	203	203	203	203	203	203	203			
避難方法の検討 ・避難施設等への案内板等の整備	避難経路の設定、避難方法の検討 共助による避難誘導・危険箇所の解消 避難経路がわかりやすい案内板の設置 等	淡路市	津波災害避難路整備事業L=2,151m 津波浸水想定図 看板設置9箇所/年	避難路 H26:409m H27:347m H28:279m 看板 9箇所/年	8百万円		避難路											津波災害対策避難路カラー舗装等 浸水想定区域図看板設置		
						2,120m														
						看板														
						97														
避難方法の検討 ・避難施設等への案内板等の整備	要配慮者利用施設に対する避難確保計画の作成を促し、避難訓練の支援を実施	洲本市																		
避難方法の検討 ・避難施設等への案内板等の整備	要配慮者利用施設に対する避難確保計画の作成を促し、避難訓練の支援を実施	南あわじ市																		
避難方法の検討 ・避難施設等への案内板等の整備	要配慮者利用施設に対する避難確保計画の作成を促し、避難訓練の支援を実施	淡路市																		

淡路(三原川等)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組		事業概要	実施 主体	事業量		計画期間内 概算事業費	期間〔黒字：計画、赤字：実績〕												備考
				全体	うち計画期間内		～R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16～	
適切な水防体制の整備	情報収集・体制づくり 水防活動支援のための 情報提供 等	南あわじ市	消防団の 体制維持	消防団の 体制維持			消防団員数												
						2141 (R05)	2135 (R06)	2190	2190	2190	2190	2190	2190	2190	2190	2190	2190		
適切な水防体制の整備	情報収集・体制づくり 水防活動支援のための 情報提供 等	淡路市	市職員、 消防団等 防災関係 機関	地域防災 計画の改定	7百万円	改定 (R03)	必要に応じて適宜、改定											淡路市地域防災計画の改定	
適切な水防体制の整備	大規模工場等へ自衛水防 に関する啓発活動	洲本市																	
(5)訓練の実施																			
訓練の実施	水防連絡協議会の開催	県	—	—	—	1回/年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	継続実施	
訓練の実施	水防連絡協議会開催、 防災演習・水防訓練の 実施 等	洲本市	市内全域	年1回継続 実施	5百万円	1回/年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	洲本市地域防災訓練の 継続実施		
訓練の実施	水防連絡協議会開催、 防災演習・水防訓練の 実施 等	南あわじ市	「市総合防災 訓練」実施 (年1回)	「市総合防災 訓練」実施 (年1回)	0	1回/年	1回/年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	継続実施		
訓練の実施	水防連絡協議会開催、 防災演習・水防訓練の 実施 等	淡路市	市内全域	年1回継続 実施	6百万円	1回/年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	総合防災訓練の継続実施		

## 淡路(三原川等)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		計画期間内 概算事業費	期間[黒字:計画、赤字:実績]																備考
			全体	うち計画期間内		～R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16～					
(6)建物等の耐水機能の確保																						
耐水対策	敷地の嵩上げ 遮水壁の設置 電気設備の高所設置等	洲本市	—	—	—	2箇所																
							遮水壁の設置等(施設の改築更新時に実施)															
耐水対策	敷地の嵩上げ 遮水壁の設置 電気設備の高所設置等	南あわじ市	—	—	—	1箇所																
							遮水壁の設置等(施設の改築更新時に実施)															
耐水対策	敷地の嵩上げ 遮水壁の設置 電気設備の高所設置等	淡路市	—	—	—	1箇所																
							遮水壁の設置等(施設の改築更新時に実施)															
耐水施設	指定耐水施設の指定	県	—	—	—															推進協議会等において、流域対策に特に必要と認められる場合に指定		
(7)内水氾濫域での適正な土地利用																						
適正な土地利用	浸水被害を軽減するための方策の検討 等	南あわじ市	浸水被害を軽減するための方策の検討																			
(8)浸水による被害からの早期の生活の再建																						
災害時応援体制の確立	平時からの応援協定の締結・民間事業者などとの連携体制の構築 等	洲本市	随時締結	随時締結	0	49団体																
災害時応援体制の確立	平時からの応援協定の締結・民間事業者などとの連携体制の構築 等	南あわじ市	随時締結	随時締結	0	45団体																
災害時応援体制の確立	平時からの応援協定の締結・民間事業者などとの連携体制の構築 等	淡路市	随時締結	随時締結	0	84団体																